

平成 23 年 3 月 14 日

各 位

会 社 名 TL ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 佐藤 浩二  
(コード 3777・JASDAQ)  
問合せ先 取締役経営企画管理本部長  
中澤 秀俊  
(TEL. 03-5843-2897 )

営業外費用（個別）、特別利益（個別）及び特別損失（個別）の計上、  
並びに、平成 22 年 12 月期通期の個別業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 12 月期事業年度（平成 22 年 1 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日）において、多額の営業外費用、特別利益、特別損失を計上いたしますので、その内容をお知らせするとともに、平成 22 年 2 月 12 日に公表いたしました平成 22 年 12 月期通期の個別業績予想（平成 22 年 1 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日）を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外費用の内容

増資関連費用 18,692 千円

平成 22 年 3 月及び同年 9 月に行った第三者割当増資等に関連する費用を計上するものであります。

2. 特別利益の内容

①関係会社株式売却益 9,968 千円

平成 22 年 9 月に売却したターボソリューション株式会社の株式売却益を計上するものであります。

②貸倒引当金戻入益 11,705 千円

当社子会社ゼンド・ジャパン株式会社に対する貸倒引当金戻入益を計上するものであります。

3. 特別損失の内容

①貸倒引当金繰入額 440,956 千円

当社子会社 CJ-LINX 株式会社と同社の子会社である上海春天国際旅行社有限公司が無断売却したことに伴う損失の計上し、財務状況が悪化したため、同社に対する貸付金等の債権に対する貸倒引当金繰入額（420,223 千円）及び業績悪化に伴い財務状況が悪化した CJ-LINX Finance 株式会社に対する貸付金等の債権に対する貸倒引当金繰入額（20,733 千円）を計上するものであります。

②貸倒損失 94,567 千円

売却したターボソリューションズ株式会社に対する貸付金等の債権を放棄したことに伴い、貸倒損失を計上するものであります。

③関係会社株式評価損 262,567 千円

業績悪化に伴い財務状況が悪化したターボソリューションズ株式会社、CJ-LINX 株式会社及び CJ-LINX Finance 株式会社に対する出資に対して、それぞれ 125,130 千円、127,395 千円及び 10,041 千円の関係会社株式評価損を計上するものであります。

④不正損失 18,600 千円

当社の前代表取締役は、平成 22 年 11 月 15 日午前中に開催された当社取締役会において当社の代表取締役を解職され権限を持っていなかったにもかかわらず、また、同月 11 日に当社取締役会に提案して承認された事業開拓費名目 1620 万円の支払いについて、同月 15 日午前中に開催された当社取締役会において再度審議され否決されたにもかかわらず、同日午後、当社の預金より 1620 万円を第三者へ送金し、当社へ 1620 万円の損害を負わせたことに関連する不正損失を計上するものであります。

4. 個別業績予想数値の修正

通期の業績予想数値の修正 (平成 22 年 1 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回予想 (A) 平成 22 年 2 月 12 日公表	百万円 84	百万円 △84	百万円 △73	百万円 △73	円 銭 △457 87
今回修正 (B)	59	△168	△176	△977	△5,325 87
増減額 (C) = (B) - (A)	△25	△84	△103	△904	△4,868
増減率 (C) / (A)	△29.7%	-	-	-	-
[ご参考]前年同期実績	94	△228	△221	△262	△1,905 29

5. 修正の理由

当事業年度において、ターボソリューションズ株式会社の売却等により、関係会社からの業務委託収入が予想を下回り、通期の売上高予想を 84 百万円から 59 百万円に下方修正するものであります。

通期の営業利益予想につきましては、販売費および一般管理費を削減したものの、売上高の減少により、通期の営業利益予想を△84 百万円から△168 百万円に下方修正するものであります。

通期の経常利益予想につきましては、営業損失の拡大に加え、1. で記載しました営業外費用を計上することにより、通期の経常利益予想を△73 百万円から△176 百万円に下方修正するものであります。

通期の当期純利益予想につきましては、2. で記載しました特別利益は計上したものの、3. で記載しました特別損失を計上することにより、通期の当期純利益予想を△73 百万円から△977 百万円へ下方修正するものであります。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上